

名前 \_\_\_\_\_

**理科**

基本メニュー (☆☆☆) …必ずやりましょう。

|  | チェック |
|--|------|
| ① 授業用テキストを読み直す<br>(太字になっている部分は書いて覚えるとよい) |      |
| ② 宿題用テキストの基本問題A・Bを解く                     |      |
| ③ 週テストの見直し(間違えた問題の見直し)                   |      |

応用メニュー (☆☆) …基本メニューが全て終わって、余裕があればやりましょう。

|                   | チェック |
|-------------------|------|
| ① 宿題用テキストの練習問題を解く |      |

担当より一言

昆虫は現在みつまっているものだけで100万種以上、地球上の生物の半数以上だといわれています。様々な環境に適応するために、昆虫たちはそれぞれ工夫をこらしています。

昆虫について確実に覚えてほしいのは以下の点です。これも言葉や数字だけにならないよう、昆虫の図や写真を見ながら覚えるのが望ましいです。

- ・体は頭、むね、はらの3つに分かれている。
- ・足は6本あり、すべてむねについている。
- ・頭には触覚、単眼、複眼、口などがある。
- ・胸には足と羽がついている。羽は基本的には4枚あるが、2枚のなかまや、羽がないなかまもいる。
- ・はらには気門、気管という、呼吸のためのつくりがある。
- ・形をかえる「変態」をして成長する。さなぎになる「完全変態」をするなかまと、さなぎにならない「不完全変態」をするなかまがいる。

昆虫に近いなかまは、昆虫と違う点が分かれば十分です。

**社会**

基本メニュー（☆☆☆）…必ずやりましょう。

|                               | チェック |
|-------------------------------|------|
| ① 授業用テキストを読み、基本問題を解く前に少しでも覚える |      |
| ② 宿題用テキストの基本問題A・Bを解く          |      |
| ③ 週テストの見直し（間違えた問題の見直し）        |      |

応用メニュー（☆☆）…基本メニューが全て終わって、余裕があればやりましょう。

|                      | チェック |
|----------------------|------|
| ① 宿題用テキストの練習問題A・Bを解く |      |

発展メニュー（☆）…チャレンジしたい人はやりましょう。

|                   | チェック |
|-------------------|------|
| ① 宿題用テキストの発展問題を解く |      |

担当より一言

今回は、「長野・山梨」について学びました。今回は、同じ内陸県で、隣り合っている2つの県でした。ここでも、それぞれの県で特徴的な農業を行っていましたね。

まずは長野県。日本の中でとくに標高が高い都道府県で、日本アルプスと呼ばれる3つの山脈がある県です。標高が高いということは夏の気温が低いということ。この気候をいかした高冷地農業を行っていましたね。他の地域ではつくれない時期に野菜をつくることで、利益をあげています。

一方の山梨県。ここはとくに盆地での農業が特徴でした。水はけがよく、気候もくだものづくりに向いていることから、ぶどうやももの栽培がさかんでした。関東からも近いので、ぶどう狩りなどに行ったことがある人もきっといることでしょう。

今回も、気候と農業のつながりが一番のポイントとなりました。隣り合っている県であっても、気候が違えば農業も変わるということ。逆に、隣り合っていないくても、似ている気候であれば、同じような農業をしているところがあるということです。

似ているところ、ぜひ探してみてください。